

茨城県学校教育指導方針

一人一人が輝く  
活力ある学校づくり

下妻市の教育目標

学びを人生や社会に生かそうとする人材の育成

# 平成30年度 豊加美小学校 教育プラン

## 学校教育目標

### 自ら学び、心豊かで、たくましく生きる豊加美の子

～ 一人一人の個性が輝き、ともに伸びゆく学校 ～

### めざす教師の姿

- 子供のために子供とともにある教師
- ・ 明るく積極的な教師
- ・ 人間性豊かな教師
- ・ 指導力のある教師

### めざす学校の姿

- 安全で安心できる学校
- ・ 元気なあいさつが響く学校
- ・ 笑顔あふれる学校
- ・ 地域とともにある学校

### めざす児童の姿

- **と**もに学び合う子
- **よ**いところを認めあえる子
- **か**らだをきたえる子
- **み**んなで協力して働く子

### 校内研究テーマ

子供の主体的な学びを引き出す算数科学習指導 ～自ら「問い」をもち、筋道を立てて考え、よりよい方法を見いだす指導法の工夫～

- 組織目標**
- ねらいを明確にし主体的な学びを引き出す指導の実践
  - 元気に笑顔であいさつできる児童の育成
  - 「改善」と「チャレンジ」でチームカアアップ!

### 学校経営の基本方針

- 1 「すべては子供のために」を学校経営の基盤とする。
- 2 目的・ねらいを明確にし、ゴールを見据えて取り組む。
- 3 キーワードは「改善」と「チャレンジ」。
- 4 「チーム豊加美」としての協働体制を確立する。

### 安全・安心な学校づくりプロジェクト

安全確保と安全管理の徹底を図り、命を守る自己管理能力を育てます。

- 1 児童の安全確保
  - 交通安全指導や登下校指導の徹底
    - ・ 下校パトロールの実施（毎日）
    - ・ 通学路点検の実施（学期2回）
    - ・ 一列登下校強化週間の実施（月1回）
  - 【一列登校 90%以上】
  - 危機回避能力を育てる年間5回の避難訓練の実施 【「おかしも」の徹底100%】
  - 地域と連携した学校防災・防犯訓練の実施（年1回）
- 2 学校の安全管理
  - 目で見て手で触って行う施設・設備の安全点検・整備の確実な実施
  - 【月1回安全点検+学期2回グループ点検】
  - 危機管理マニュアルの活用と職員研修の実施による、すぐに動ける体制づくり
  - 児童の自己管理能力の育成と学校事故への迅速・適切な対応

### 学力向上プロジェクト

児童の主体的な学びを引き出す指導法の工夫改善に努め、進んで学ぶ子を育てます。

- 1 確かな学力の定着
  - 主体的な学びを引き出す授業の工夫・改善 【全学級年間1提案授業の実施】
  - 毎時間の授業のねらいの明確化と、授業の流れが一目で分かる板書構成の工夫
  - 基礎的・基本的な知識・技能の定着
    - ・ 漢字力・計算力テストの実施
    - ・ TT体制による朝ドリルの完全実施
    - ・ 毎時間自分の考えを書く時間の確保
  - 筋道を立てて考え、よりよい方法を見いだす力の育成
  - 【県学力診断テスト県平均超 100%】
- 2 学習意欲の向上
  - 地域施設や地域人材を活用した体験活動の充実 【人材活用 各学級年間5回以上】
  - 「家庭学習がんばりカード」「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の習慣化
  - 【家庭学習時間10分×学年+α 90%以上】

### 豊かな心の育成プロジェクト

体験活動を通して自主性・自立性を育み、心豊かで思いやりのある子を育てます。

- 1 豊かな心を育てる教育の充実
  - オアシスっ子運動の推進
    - 【元気なあいさつ 100%】
    - ・ 学級でのあいさつ唱和（毎朝）
    - ・ 通学班ごとのあいさつ運動実施（毎朝）
  - 読書活動の推進 【年間50冊+α 100%】
  - ・ 始業前読書・読書週間の実施
  - ・ 読み聞かせの実施（委員会活動、市団体）
  - ・ 「親子読書月間」の実施（学期1回）
  - 【取り組めた家庭 90%以上】
  - 道徳の時間を要とし、教育活動全体を通じた道徳教育の充実 【全学級授業公開】
  - 人権教育の推進といじめを許さない学校風土の醸成
- 2 自主性・自立性を育てる体験活動の充実
  - 縦割り班による無言清掃の励行
  - 【無言清掃実施 90%以上】
  - ボランティア活動や奉仕活動の推進
  - ・ 通学路のクリーン活動の実施（学期1回）
  - ・ 夏休みの一人ボランティアの実施
  - ・ 特別養護老人ホームとの交流
  - 自己有用感を育てる係活動の充実

### 体力の向上プロジェクト

体力づくり、健康教育を推進し、心身ともにたくましい子を育てます。

- 1 体力の向上
  - 業間休みの外遊びを通じた体力づくり
  - ・ 業間トレーニングの推進（持久走、なわとび）
  - ・ 多様な遊びを促すグラウンドの整備（ドッジボールコート、三角ベースコート、一輪車スラローム等）
  - 学習のねらいを明確にした体育授業の充実
  - ・ 学習カードの活用（振り返りの記入）
  - 県「体力アップ推進プラン」の活用
  - 体力テスト結果を活用した体力づくりの推進
  - ・ 低い種目を準備運動や業間運動に取り入れる
  - 【体力テストA+B 67%以上】
- 2 健康教育の推進
  - 食に関する指導の推進
  - ・ 栄養教諭による食の指導（全学級年1回）
  - ・ 好き嫌いを減らす給食指導の充実
  - 【すべてのメニューを口にする 90%以上】
  - 養護教諭と連携し、市保健センター等、外部講師を活用した保健指導の推進
  - ・ 歯みがき指導・性教育の充実
  - 学校保健委員会の活性化及び保護者と連携した健康教育の充実 【欠席ゼロの日 40日以上】

### 幼稚園・中学校との連携

- 幼稚園との連携
  - ・ 小学校通学班と一緒に登園（年長）
  - ・ 幼小・異学年交流活動の実施
  - ・ 幼小合同による学校行事の実施
  - ・ 相互授業参観の実施
- 中学校との連携
  - ・ あいさつ運動の実施
  - ・ 中学生によるガイダンス実施
  - ・ 運動会のボランティア活動
  - ・ 学びの広場サポートプランでの協力

### 家庭・地域・関係機関との連携

- 保護者及び職員による登校時間の立哨指導、下校時の防犯パトロールの実施
- PTA、民生委員・児童委員と連携したあいさつ運動の実施（毎月1日）
- 市民の会、民生委員・児童委員、青少年相談員、防犯協会との情報交換の場の設定
- 積極的な情報の提供 【月1回学校だよりの発行と地域回覧、週2回以上ホームページ更新】
- 地域教育推進委員会・学校関係者評価委員会（年3回）の実施と活用